



大学病院だより

部長就任にあたって

看護部長 鈴木久美子



平成18年4月1日から看護部長に着任いたしました鈴木久美子と申します。こちらに着任するまでは、東京大学医学部附属病院で教育担当副看護部長として勤務しておりました。

こちらに来る大きな原動力となったのは、私が事前訪問した折に、職員一人ひとりが患者さんに接する態度でした。とても輝いて私の目に映ったのです。ここなら私も輝いて働ける、この職員達と一緒に働けたなら患者さんに満足していただける病院づくりができると確信したのです。それは、職員一人ひとりが自分の職務に責任をもち、専門職としてお互いに尊重し合い、何よりも患者さん一人ひとりに最善の医療を、看護を提供するため努力を惜しまない態度でありました。

看護部の理念に「患者さんひとりひとりの健康問題を解決するために、患者さんとともに考え、看護を提供します」を掲げ、患者さんとそのご家族も医療に参加していただき、一緒に健康問題を解決していくことを大切にしております。今後も患者さんからのご意見をいただきながら、看護の質を高めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

平成18年度診療報酬改定

平成18年度診療報酬改定は「患者さんからみて分かりやすく、患者さんの生活の質を高める医療を実現」等を基本方針に改定されました。

主要内容として

- ① 初診時の紹介状持参に関わる料金
紹介状有りの場合： 750円(保険の自己負担分) ⇒ 0円
紹介状無しの場合： 2,625円(自費) ⇒ 2,625円(本院)
- ② 入院食事負担金の算定単位の変更
(1日 780円 ⇒ 1食 260円)

等があります。

今回の改定は、診療を受ける患者さんの立場を重視したものとなっております。これを機に、私ども病院職員も、本院の理念である「一人ひとりが満足できる病院」に向けて更なる努力をしていきたいと思っております。

なお、診療報酬改定に関する質問等がございましたら、医事課窓口までお問い合わせください。

梅雨に濡れ、より輝く紫陽花の咲くこの6月から以前にも増して快適な入院(食)環境を整えました。画一的な病院給食に飽き足りない患者さん、食欲不振の患者さん、あるいは美食家の患者さんを対象に

「特別メニュー」を患者さんが納得できる価格(560円<標準食260円+実費負担300円>)で毎週月曜日から土曜日の昼食と

夕食に限定各50食を提供させていただきます。この特別メニューを実施するにあたっては、患者さんがどのような食事やどのような

食環境を望んでおられるかなど調査した上で実施させていただきました。現在入院中の患者さんと、またこれから入院予定の患者さんへ、本院の「とびきりおいしい特別メニュー」を、是非一度お試し下さい。

(栄養管理部)

(入院)ながら美食家に・・・！？



我々、和食の鉄人が責任をもってお薦めします。



我々、洋食の鉄人が責任をもってお薦めします。



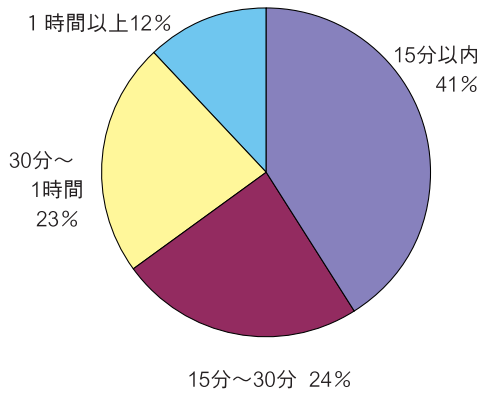
お知らせ

今号より、誌名を「はなみずき」から「大学病院だより」に変更しました。今まで以上に読みやすい紙面にしたいと思っておりますので、これからも、変わらぬご支援を、よろしくお願いいたします。

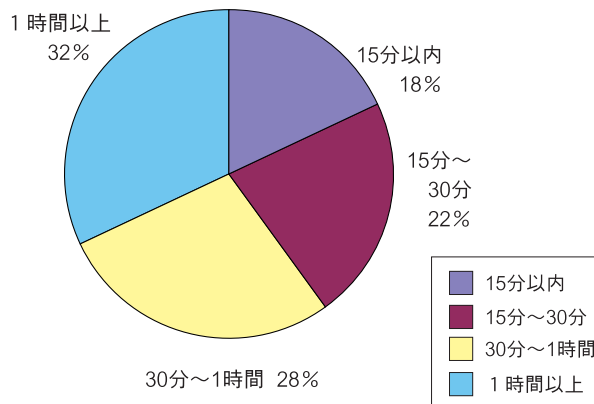
外来診療待ち時間のアンケート調査結果

実施日 平成17年10月26日(水)・27日(木)

予約のある方の待ち時間



予約のない方の待ち時間



アンケートに多くの患者さんのご協力をいただきましたこと、心よりお礼申し上げます。アンケートの結果、4割の患者さんが診療待ち時間が長いと思われることがわかりました。実際、予約のある患者さんの12%、予約のない患者さんの32%の方に1時間以上お待ち頂いていたことがわかりました。

本院では、この調査結果を重く受け止め、病院全体の問題として改善を図るよう努力いたします。今後もアンケートを定期的実施し、改善に活かして行きたいと存じます。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成18年6月 病院長 病院機能改善検討委員会

患者さん中心の看護を目指して 7階西病棟師長 古屋 塩美

7階西病棟は、糖尿病や、狭心症をはじめとする心臓疾患、それに血液疾患など内科的治療が必要な患者さんが入院しています。患者さんの中には、長期間の入院が必要になる方もいれば、生活そのものを変えていかなければならない方もいます。そんな中で患者さん一人ひとりが自分の病気と向き合い、上手に病気と付き合えるように少しでも力になりたいと考えています。



え、入院中の患者さんが、少しでも安全で、安心して過ごせるようにしていきたいと思っています。師長になって1年目の私ですが、患者さんが何を望み、そのために何ができるのか、病棟のスタッフとともに考え、協力しながら、患者さん中心の看護を目指し、頑張りたいと思っています。

「患者さん向け図書貸出しコーナー」を設置しました。

去る4月3日に、患者さん等が外来診療の待ち時間をご利用できるよう、図書の貸出しコーナー(書架)を外来ホール1階に設置いたしました。昨年10月に実施しました外来診療待ち時間アンケートでは約4割の患者さんが待ち時間が長いと思われることがわかり、病院全体の問題として改善に向け検討しているところですが、図書の貸出しコーナーは待ち時間の苦痛軽減に少しでも役立てばと設置いたしました。この図書は、外来ホールはもちろんのこと各外来待合室・検査待合室へ移動しての利用も可能です。診療が終わりました際には、外来ホールの書架へ返却していただけますようお願いいたします。

また、この図書の多くは職員から寄せられた単行本・一般雑誌・医療情報誌・広報誌等で構成されており、必ずしも患者さんのご要望に副えるものではありませんが、随時更新してまいりますので、どうぞ待ち時間にご利用ください。



外来案内

診療受付時間(予約患者を除く)

診療科	初診					再診					
	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	
内科	第一内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第二内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	第三内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	神経内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	血液内科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
小児科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
精神科	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	
皮膚科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
外科	第一外科	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○
	第二外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
整形外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
脳神経外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
麻酔科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
産科婦人科	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	
泌尿器科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
眼科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
放射線科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
歯科口腔外科	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

注) ○印は、当該診療科の外来診察日を示す。
●印は、予約診療のみを示す。

- 再診については、全診療科予約診療を実施しております。
- 土曜日・日曜日・祝祭日及び年末年始(12/29~1/3)は、全科休診です。
- 内科及び外科については、以下のとおりです。
 - 第一内科** 肝臓疾患、胃・腸疾患、胆・膵疾患、消化器内科一般 他
 - 第二内科** 循環器疾患、呼吸器疾患、動脈硬化、高血圧疾患 他
 - 第三内科** 糖尿病・内分泌代謝疾患、骨代謝疾患、高脂血症、高血圧疾患、腎疾患、膠原病疾患 他
 - 神経内科** パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症、脳炎、髄膜炎、脳血管疾患、末梢神経障害 他
 - 血液内科** 白血病、リンパ腫、貧血、多発性骨髄腫、紫斑病 他
 - 第一外科** 一般外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科 他
 - 第二外科** 心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科 他
- 内科、外科以外の診療科については、直接当該科にお問い合わせください。
- 第一外科**の火・木曜日の初診は、紹介予約制により診療しています。(予約のない方は、月・水・金曜日が診察日です。)
- 麻酔科**の火・木曜日は、漢方外来です。
- 婦人科、眼科**の火・木曜日の再診は、予約制により診療しています。(予約のない方は、月・水・金が診察日です。)
- 歯科口腔外科**の火曜日の再診は、予約制により診療しています。(予約のない方は、月・水・木・金曜日が診察日です。)
- 午後の診察は、すべて予約制です。

紹介患者日時予約について

医療機関からの紹介状を持参する患者さんで、かつ、医療機関から直接連絡いただいた場合には、予約診療が可能となりますのでご利用ください。連絡先は次のとおりです。

予約受付時間 (月~金 9:00~17:00)
 予約受付電話 055-273-9815
 予約受付FAX 055-273-9832

共に成長し合う関係作りを目指して

3階東病棟師長 花輪 ゆみ子

桜、ハナミズキの花が咲き乱れた4月があっという間に過ぎた。師長としての役割を頂いてから1ヶ月が過ぎました。私自身が新社会人としてこの病院に就いた時に村だった玉穂は、町に中央市へと変わり、時間の流れの速さを改めて実感している毎日です。

3階東病棟は産科18床の病棟ですが、年間320以上の分娩



(今年は増加ペースです)と産婦人科外来においては、妊産婦の母親学級や保健指導のみならず、女性の一生を通してかわる分野に携わっています。昨年10月に開設した生殖医療センターでは最新医療のケアや相談機能も活動を始め、お産においても夫立会い分娩が軌道に乗り始めています。助産師を中心としたスタッフは、患者さん、ご家族がどんなお産をし、どのような看護を受けたいか日々一緒に考えています。スタッフも患者さんと共に成長し合い満足できる関係を構築する事が私の役割であり、目標です。微力ですが、お互いの成長を認め合い、笑顔で明るい職場作りに努力していきたいと思っています。